

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第3区分
【発行日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【公開番号】特開2004-352734(P2004-352734A)

【公開日】平成16年12月16日(2004.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2004-049

【出願番号】特願2003-148456(P2003-148456)

【国際特許分類】

C 0 9 D 13/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月23日(2006.5.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、ガラスなどの平滑面上に描画する水溶性固形描画材として種々検討されており、その構成としては一般的に顔料などの着色材、ワックス、界面活性剤、樹脂などが用いられている（特許文献1参照）（特許文献2参照）（特許文献3参照）（特許文献4参照）。ここでワックスは、描画材中において形成材、滑材としての役割を有し、塗布性が向上するなど主材として使用され、また界面活性剤は、乳化剤としてワックスと他成分との相溶性を向上させ、さらに固形描画材を水溶化するために使用されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献1】特開昭57-92069号公報

【特許文献2】特開昭62-121778号公報

【特許文献3】特開平6-287501号公報

【特許文献4】特開平9-143418号公報